学校番号	416

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　世界史探究」（世探 707）　（第一学習社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

原始から現代までの世界の歴史を学習し、基礎的な知識を身につけ、その知識をもとに思考・判断し、自らの行動を客観的に理解し考え行動することのできる力を身に着けさせる。現代については歴史総合や公民で学ぶ内容とも関連させる。歴史の中からヒントを得て、主体的に考え判断し行動できる人材を育てる。ICT を積極的に活用し、生徒の理解を深める。グループワークなどを定期的に用い、生徒の主体性・判断力・表現力を養う。
教科書の本文と資料をもとに、それぞれの地域・時代の特性を自ら思考・判断・表現し、世界史の知識・理解を深めて自分の歴史観を持てるように育てる。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
原始から現代までの世界史の知識をしっかり習得し、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら世界各地の歴史・文化を理解し、それらを尊重しグローバルな国際社会を生き抜くうえで必要な資質を養う。
【思考力、判断力、表現力等】
自らの知識を現代社会とのつながりに着目して考察し、自分の行動を客観的にみることのできる思考力・判断力を身につけ、社会に生きる一員として自らがとるべき行動を選択することのできる力を身につけ表現できるように取り組む。
【学びに向かう力、人間性等】
よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚と他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	世界の歴史についての基本的な事柄を，地理的条件や我が国の歴史と関連付けながら理解し，その知識を身に付けている。 資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解している。	世界の歴史を相互の関連や現代社会とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察し、自分の持っている知識を基に考えを持つ。 文化の多様性と現代世界の特質を世界史的視野に立って多面的・多角的に考察するとともに，国際社会の変化を踏まえ公正に判断する。	国際社会に主体的に生きる国家・社会の一員としてよりよい社会の実現に向けての責任を果たそうとする。世界の歴史の大きな枠組みと流れに対する関心と課題意識を高め，意欲的に追究する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	古代文明とイスラームの成立	・オリエント文明 ・ローマ ・古代インド ・中華帝国の形成 ・イスラーム国家の成立	a:設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。同時代にどの王朝が並立していたか、同一地域の王朝の盛衰について整理して理解し、その知識を身につけている。 b:設定された時代の諸地域の特質を見いだし、時間的空間的事象と関連づけて、多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:ユーラシア各地に形成された諸文明の特質と、文明間の交流について関心を高め、意欲的に追究している。	定期考査 小テスト	定期考査 プリント提出 ワーク グループワーク	プリント提出 グループワーク 振り返りシート
	結びつくユーラシア世界	・ビザンツ帝国と東ヨーロッパ世界 ・ヨーロッパ世界の成立と変動 ・モンゴル帝国の拡大 ・アジア海域の交易の興隆	a: 様々な資料からヨーロッパ世界の成立過程やユーラシア世界の結合についてそれぞれの特徴を読み取り比較してまとめている。各国家の特質を理解し、その知識を身につけている。 b: 各国家の盛衰の原因を多面的多角的に考察している。 c:ヨーロッパ世界やアジアの文化について関心を高め、意欲的に追究している。	定期考査 小テスト	定期考査 プリント提出 ワーク グループワーク	プリント提出 グループワーク 振り返りシート

二学期	ヨーロッパの拡大と大西洋世界	・大航海時代 ・ルネサンスと宗教改革 ・近代主権国家の成立	a:様々な資料から、大航海時代の航路、ルネサンスの広がり、宗教戦争の推移を図表などにまとめている。大航海時代、ルネサンス、宗教改革、絶対王政と推移するヨーロッパ社会について理解し、知識を身につけている。 b:大航海時代の背景や絶対王政の成立過程や特質について考察している。 c:ルネサンスと近代科学の発達とのつながりに関心をもち、意欲的に追究している。	定期考査 小テスト	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 ワーク グループワーク	ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 グループワーク 振り返りシート
	世界市場の形成と帝国主義	・産業革命と世界市場の形成 ・2つの世界大戦	a:地図などの資料を用いて、産業革命を経て世界市場が形成される過程や帝国主義諸国の抗争、植民地政策の広がりを理解する。 b:産業革命と２つの世界大戦が起こった原因と世界に及ぼした効果を考察している。 c:産業革命、帝国主義が世界に与えた影響に関心をもっている。それぞれの出来事が世界に波及していく原因と効果を意欲的に追究している。	定期考査 小テスト	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 ワーク グループワーク	ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 グループワーク 振り返りシート
三学期	グローバル社会における地球規模の課題	・戦後世界の形成 ・冷戦と冷戦後の世界	a:様々な資料を用いて集団安全保障と冷戦の展開、冷戦終結後の地域紛争の頻発、経済のグローバル化などを基に、戦後世界の政治・経済の在り方を理解する。 b:グローバル化がもたらす地球規模の課題について多面的・多角的に考察し表現する。 c:諸資料を活用し課題を追求したり解決したりする活動に主体的に取り組む	定期考査 小テスト	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 ワーク グループワーク	ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 グループワーク 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度